

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月25日		記入者	連絡先	3114
部 名	都市部	課 名	駐車場対策課	課長名	大貫 守
事務事業名	自転車整理指導事業				
予算上の事務事業名	自転車整理指導員分				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		32420		
基本目標	Ⅲ「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政 策 名	第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます				
基本施策名	第4節 自動車・自転車駐車対策の推進				事業開始年度
施 策 名	第2施策 自転車駐車対策の推進				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
相模原市自転車等の放置防止に関する条例、同条例施行規則 自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律（自転車法）					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	自転車対策基本計画		自転車・原動機付自転車の適正利用の促進や自転車等駐車場の施設整備などを図ることで、自然環境に優しい乗物である自転車利用の促進を目指す		
計画年次	14	年度～	22	年度	
4 事業形態の区分 対策 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）		
駅前乱雑に放置され、歩行者の安全を脅かす自転車を整理することで、歩行空間を確保すること及び自転車利用者に周辺の自転車駐車場への誘導を行うため、自転車整理指導員を配置する。			駅前に自転車等を放置する人		
(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
市内16駅周辺に自転車整理指導員を配置し、放置自転車の整理や自転車駐車場への案内及び放置防止を呼びかけた。 勤務時間については、駅・時間帯で適宜調整し配置した					
①北事務所管内：人件費；9,181,064円 12,576.8時間（730円/時間） 材料費；774,920円 事務費；491,511円					
②南事務所管内：人件費；8,280,390円 11,343時間（730円/時間） 材料費；698,880円 事務費；443,292円					
6 関連・類似事業や他市の状況					
「指定地域放置防止監視業務」として、特に放置が多く見受けられる市内5駅（橋本駅、相模原駅、相模大野駅、淵野辺駅、小田急相模原駅）周辺にガードマンを配置し、自転車駐車場への案内、放置禁止の指導を行っている。					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	22,763	20,619	19,871	20,259	20,259
一般財源	0	0	0	388	388
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	22,763	20,619	19,871	19,871	19,871
人件費の合計	2,670	2,690	2,684	2,684	2,684
事業コスト合計	25,433	23,309	22,555	22,943	22,943
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	駅前における放置自転車の整理事業			対象名称と単位	年間延べ勤務時間数
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	25,433	23,309	22,555	22,943	22,943
対象数	26,891	24,294	23,920	22,726	22,726
単位あたり経費(円)	946	959	943	1,010	1,010
前年度比		1.01	0.98	1.07	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	整理指導員1日あたりの延べ勤務時間数（時間）	指標式と指標の説明	年間延べ勤務時間数÷勤務日数（199日）		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	135.1	122.1	120.2		
目標	128.0	128.0	128.0	128.0	128.0
目標達成度（%）	105.5	95.4	93.9		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	放置自転車等減少割合（%）	指標式と指標の説明	（昨年度放置台数－今年度放置台数）÷昨年度放置台数×100%		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	(49.5)	5.4	2.2		
目標	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
目標達成度（%）	(495.0)	54.0	22.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実	平成17年度は配置人数及び配置時間の見直しを行い、経費の節減を図っており、本年度も現状の体制で望みたい。		
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
休日等に禁止区域内へ放置しようとする自転車利用者へ対して、周辺自転車駐車場の利用案内などの継続的な啓発活動。			・整理指導員の業務遂行レベルの向上		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			